

令和 5 年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

( 2 )

宝 塚 市 立 病 院



令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和5年度宝塚市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

		（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（2） 年間患者数	入院患者数	115,290人	△13,861人	101,429人
	外来患者数	220,500人	△3,054人	217,446人
（3） 一日平均患者数	入院患者数	315人	△38人	277人
	外来患者数	900人	△12人	888人

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入				
第1款	病院事業収益	14,074,310 千円	△716,078 千円	13,358,232 千円
第1項	医業収益	12,951,128 千円	△868,780 千円	12,082,348 千円
第2項	医業外収益	1,120,181 千円	152,702 千円	1,272,883 千円
支 出				
第1款	病院事業費用	14,063,225 千円	△123,000 千円	13,940,225 千円
第1項	医業費用	13,903,931 千円	△123,000 千円	13,780,931 千円

（議会の議決を経なければ流用できない経費の補正）

第4条 予算第8条第1号中6,874,350千円を6,751,350千円に改める。

（他会計からの補助金の補正）

第5条 予算第9条中300,456千円を379,456千円に改める。

(たな卸資産購入限度額の補正)

第6条 予算第10条中 140,000 千円を 170,000 千円に改める。

令和5年(2023年)11月20日提出

宝塚市長 山崎 晴恵

補正予算に関する説明書

( 2 )



令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収 益 の 収 入

収 入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業収益		14,074,310	△ 716,078	13,358,232	
	1	医業収益	12,951,128	△ 868,780	12,082,348	
		1 入院収益	8,070,300	△ 1,005,766	7,064,534	
		2 外来収益	4,189,500	136,986	4,326,486	
	2	医業外収益	1,120,181	152,702	1,272,883	
		2 他会計補助金	276,103	79,000	355,103	
		4 補助金	16,159	73,702	89,861	

収 益 の 支 出

支 出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業費用		14,063,225	△ 123,000	13,940,225	
	1	医業費用	13,903,931	△ 123,000	13,780,931	
		1 給与費	6,874,350	△ 123,000	6,751,350	

# 令和5年度 宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	△ 2,716,726
	人件費支出	△ 6,761,600
	医業収入	11,352,600
	負担金、補助金等収入	1,026,396
	国庫補助金等による収入	89,861
	その他業務収入	713,601
	その他業務支出	△ 4,259,699
	小計	△ 555,567
	利息の受取額	1
	利息の支払額	△ 53,039
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 608,605
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 261,913
	一般会計からの繰入金による収入	565,357
	寄附による収入	2
	退職手当組合負担金調整額による収入	14,257
	敷金返還金による収入	10,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	327,703
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	700,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	725,400
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,042,428
	その他の企業債の償還による支出	△ 1,967
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 10,000
	リース債務の返済による支出	△ 5,991
	財務活動によるキャッシュ・フロー	365,014
	資金増加額	84,112
	資金期首残高	121,820
	資金期末残高	205,932

## 【注記事項】

### 1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。



## 給与費明細書

### 1 総括

区分	職員数		給与費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後	15	(6) 840	639	2,750,817	2,352,997	5,104,453
補正前	15	(6) 873	639	2,804,807	2,411,144	5,216,590
比較		( ) △ 33		△ 53,990	△ 58,147	△ 112,137

(注) ( ) は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	引当金繰入額			合計 (千円)
			賞与 (千円)	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	
補正後	946,897	200,000	400,000	75,000	25,000	6,751,350
補正前	957,760	200,000	400,000	75,000	25,000	6,874,350
比較	△ 10,863					△ 123,000

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)
	補正後	47,133	358,459	57,960	683,227	245,826	7,920	2,375
	補正前	49,499	365,542	58,843	748,990	220,717	8,100	1,000
	比較	△ 2,366	△ 7,083	△ 883	△ 65,763	25,109	△ 180	1,375

職員手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職特勤 (千円)	合計 (千円)
	補正後	79,423	454,343	329,076	60,711	26,090	454	2,352,997
	補正前	76,027	468,674	321,142	64,310	27,600	700	2,411,144
	比較	3,396	△ 14,331	7,934	△ 3,599	△ 1,510	△ 246	△ 58,147

### 2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	△ 53,990	その他の増減分	△ 53,990	人員変動等に伴う増減分 △ 53,990
手当	△ 58,147	その他の増減分	△ 58,147	人員変動等に伴う増減分 △ 18,442 業務量変動に伴う増減分 △ 39,705

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		医師職	医療技術職	看護職	事務職
		医療職表 (一)	行政職表	医療職表 (二)	行政職表
令和5年10月1日 現在	平均給料月額 (円)	463,285	294,885	294,885	320,166
	平均給与月額 (円)	1,012,015	440,153	441,579	493,174
	平均年令 (歳)	46歳3月	40歳2月	40歳2月	45歳7月
令和5年1月1日 現在	平均給料月額 (円)	475,411	301,799	304,668	312,407
	平均給与月額 (円)	1,045,919	399,697	426,848	432,880
	平均年令 (歳)	46歳8月	40歳8月	40歳4月	45歳4月

(2) 等級別職員数

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職				
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)		
令和5年 10月1日	1級	10	12.3	1級	9	7.3	1級			1級	3	10.0		
	2級	29	35.8	2級	(1)	(100.0)	2級	(5)	(100.0)	2級	8	26.7		
	3級	40	49.4	3級	53	43.1	3級	320	90.7	3級	2	6.7		
	4級	2	2.5	4級	15	12.2	4級	13	3.6	4級	2	6.7		
現在				4級	29	23.6	4級	18	5.1	4級	10	33.3		
				5級	14	11.4	5級	1	0.3	5級	5	16.7		
				6級	1	0.8	6級	1	0.3	6級	1	3.3		
				7級	2	1.6				7級	1	3.3		
			計	(1)	(100.0)		(5)	(100.0)						
			計	81	100.0	計	123	100.0	計	353	100.0	計	30	100.0

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職				
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)		
令和5年 1月1日	1級	4	5.3	1級	8	6.6	1級			1級	2	7.4		
	2級	29	38.2	2級	(2)	(100.0)	2級	(6)	(100.0)	2級	7	25.9		
	3級	41	53.9	3級	55	45.1	3級	332	91.4	3級	2	7.4		
現在	4級	2	2.6	4級	12	9.8	4級	12	3.3	4級	2	7.4		
				4級	30	24.6	4級	17	4.7	4級	9	33.4		
				5級	14	11.5	5級	1	0.3	5級	5	18.5		
				6級	1	0.8	6級	1	0.3	6級	1	3.7		
			7級	2	1.6				7級	1	3.7			
			計	(2)	(100.0)		(6)	(100.0)						
			計	76	100.0	計	122	100.0	計	363	100.0	計	27	100.0

(注) ( ) は短時間勤務職員数 (別掲)

## (3) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	21.8%	79.2%	0.4%	9.8%	0.0%
支給対象職員の比率 (%) (令和5年10月1日現在)	74.8%	97.6%	31.1%	90.8%	0.0%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	91,816	371,575	4,117	30,998	0
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 看護職員等処遇改善手当	

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	27.1%	89.3%	4.7%	15.0%	1.0%
支給対象職員の比率 (%) (令和5年1月1日現在)	84.7%	89.9%	68.5%	92.2%	42.9%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	99,251	464,847	19,614	46,229	6,958
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 看護職員等処遇改善手当	

# 令和5年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

		資	産	の	部	
1	固定資産					
(1)	有形固定資産					
	ア 土地					4,118,742
	イ 建物	16,962,730				
	ウ 構築物	11,843,782				5,118,948
	エ 減価償却累計額	<u>271,519</u>				
	オ 機械備品	201,072				70,447
	カ 減価償却累計額	<u>7,410,822</u>				
	キ 車両	5,386,982				2,023,840
	ク 減価償却累計額	<u>18,390</u>				
	ケ リース資産	17,471				919
	コ 減価償却累計額	<u>65,653</u>				
	ク その他有形固定資産	46,385				19,268
	コ 減価償却累計額	<u>23,460</u>				
	キ その他有形固定資産	6,258				17,202
	キ 減価償却累計額	<u>6,258</u>				
	有形固定資産合計					11,369,366
(2)	無形固定資産					
	ア 電話加入権					<u>1,488</u>
	無形固定資産合計					1,488
(3)	投資その他の資産					
	ア 長期未収金					192,360
	イ 長期前払消費税					<u>285,751</u>
	投資合計					<u>478,111</u>
	固定資産合計					11,848,965
2	流動資産					
(1)	現金預金					205,932
(2)	未収金	1,748,655				
	貸倒引当金	<u>1,254</u>				1,747,401
(3)	貯蔵品					115,317
(4)	前払費用					497
(5)	前払金					<u>5,686</u>
	流動資産合計					<u>2,074,833</u>
	資産合計					<u>13,923,798</u>

		債	の	部	
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,285,019			
イ	その他の企業債	<u>21,987</u>			
	企業債合計			5,307,006	
(2)	他会計借入金				
ア	その他の長期借入金			1,150,000	
(3)	リース債務			6,206	
(4)	退職給付引当金			<u>250,559</u>	
	固定負債合計				6,713,771
4	流 動 負 債				
(1)	一時借入金			700,000	
(2)	企 業 債				
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	795,522			
イ	その他の企業債	<u>1,975</u>			
	企業債合計			797,497	
(3)	リース債務			6,097	
(4)	未払金			1,115,948	
(5)	預り金			90,487	
(6)	前受金			35,318	
(7)	引当金				
ア	賞与引当金	209,530			
イ	法定福利費引当金	<u>39,911</u>			
	引当金合計			<u>249,441</u>	
	流動負債合計				2,994,788
5	繰 延 収 益				
(1)	長期前受金			1,150,626	
	収益化累計額			<u>862,818</u>	
	繰延収益合計				<u>287,808</u>
	負債合計				<u>9,996,367</u>
	資 本 の 部				
6	資 本 金				2,816,580
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
ア	受贈財産評価額	17,460			
イ	他会計負担金	<u>613,173</u>			
	資本剰余金合計			630,633	
(2)	利 益 剰 余 金				
ア	当年度未処分利益剰余金	<u>480,218</u>			
	利益剰余金合計			<u>480,218</u>	
	剰余金合計				<u>1,110,851</u>
	資 本 合 計				<u>3,927,431</u>
	負 債 資 本 合 計				<u>13,923,798</u>

## 【注記事項】

### I 重要な会計方針

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品・・・先入先出法による低価法によっている。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年、給排水設備 15年

##### (2) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

#### 3. 引当金の計上方法

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額等による回収不能見込額を計上している。

##### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

##### (3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

#### 4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

### II 予定貸借対照表等関連

#### 1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は478,492,000円である。

#### 2. 長期未収金について

令和4年(2022年)3月28日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する変更協定書における病院事業会計の超過負担額である。

### III 減損損失

#### 1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュ・フローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

### IV リース契約により使用する固定資産

#### 1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

補正予算に関する資料

(2)





収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			14,074,310	△ 716,078	13,358,232	
1 医業収益			12,951,128	△ 868,780	12,082,348	
	1 入院収益		8,070,300	△ 1,005,766	7,064,534	
		入院収益	8,070,300	△ 1,005,766	7,064,534	
	2 外来収益		4,189,500	136,986	4,326,486	
		外来収益	4,189,500	136,986	4,326,486	
2 医業外収益			1,120,181	152,702	1,272,883	
	2 他会計補助金		276,103	79,000	355,103	
		一般会計補助金	276,103	79,000	355,103	
	4 補助金		16,159	73,702	89,861	
		国県補助金	16,159	73,702	89,861	

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			14,063,225	△ 123,000	13,940,225	
1 医業費用			13,903,931	△ 123,000	13,780,931	
	1 給与費		6,874,350	△ 123,000	6,751,350	
		医師給	460,603	8,611	469,214	
		看護師給	1,305,961	△ 52,101	1,253,860	
		医療技術員給	429,072	△ 1,270	427,802	
		事務職員給	116,231	2,209	118,440	
		会計年度任用職員給	492,940	△ 11,439	481,501	
		医師手当	693,111	16,812	709,923	
		看護師手当	1,046,097	△ 63,172	982,925	
		医療技術員手当	301,138	△ 7,960	293,178	
		事務職員手当	92,176	△ 382	91,794	
		会計年度任用職員手当	278,622	△ 3,445	275,177	
		法定福利費	957,760	△ 10,863	946,897	

